

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【公表番号】特表2016-516240(P2016-516240A)

【公表日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2016-034

【出願番号】特願2016-500688(P2016-500688)

【国際特許分類】

G 05 B 23/02 (2006.01)

B 23 K 9/095 (2006.01)

B 23 K 9/10 (2006.01)

【F I】

G 05 B 23/02 V

B 23 K 9/095 5 1 5 Z

B 23 K 9/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月6日(2017.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

本明細書において、本発明の或る特定の特徴だけが図示及び説明されてきたが、当業者には多くの変更及び変形が思い浮かぶであろう。それゆえ、添付の特許請求の範囲は、本発明の真の趣旨に入る全てのこのような変更及び変形を包含することを意図していることを理解されたい。

なお、本発明は以下の特徴を以って実施することができる。

[特徴1]

金属製作リソースのパフォーマンス監視方法であって、

金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスすることであって、前記リソースは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能であることと、

少なくとも1つのコンピュータープロセッサを介して、前記アクセスされたパラメーターを該パラメーターの記憶された目標と比較することと、

前記少なくとも1つのコンピュータープロセッサを介して、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較を表す図形表示を用いて作成することと、

前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信することとを含む金属製作リソースのパフォーマンス監視方法。

[特徴2]

前記金属製作動作中にサンプリングされる複数のパラメーターを表すデータにアクセスすることと、前記複数のパラメーターのそれぞれを、それぞれの記憶された目標と比較することと、前記ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較のそれぞれを表す図形表示を用いて作成することとを含む特徴1に記載の方法。

[特徴3]

前記パラメーターは、アーケオン時間、堆積、アーケ開始及びスパッターのうちの少なくとも1つを含む特徴1に記載の方法。

[特徴4]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、複数の金属製作リソースを特定する表示を含み、前記ステップは、前記特定する表示により前記ユーザーによって選択された金属製作リソースに対して実行される特徴1に記載の方法。

[特徴5]

前記データはクラウドリソース内に記憶される特徴1に記載の方法。

[特徴6]

前記比較及び前記ユーザー閲覧可能レポートページの前記作成は、クラウドリソースにおいて実行される特徴1に記載の方法。

[特徴7]

前記ユーザー閲覧可能レポートページはプラウザにおいて閲覧可能なウェブページを含む特徴1に記載の方法。

[特徴8]

前記比較は、複数の期間にわたってデータに対し実行され、前記ユーザー閲覧可能レポートページは、目標に対し前記複数の期間のそれぞれにおけるシステムパフォーマンスを表す表示を含む特徴1に記載の方法。

[特徴9]

ユーザーが1つ又は複数のシステムの前記目標を設定することを可能にするように構成されたユーザー目標設定ページを送信することを含む特徴1に記載の方法。

[特徴10]

関心対象の金属製作リソースに適用される複数の所定の目標のうちの任意の1つを許可するように構成された目標選択ページを送信することを含む特徴1に記載の方法。

[特徴11]

金属製作リソースのパフォーマンス監視システムであって、動作時に、金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスする通信コンポーネントであって、前記リソースは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能である、通信コンポーネントと、

動作時に、前記アクセスされたパラメーターを該パラメーターの記憶された目標と比較し、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較を表す図形表示を用いて作成する、少なくとも1つのコンピュータープロセッサと、

動作時に、前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信する送信コンポーネントとを備える金属製作リソースのパフォーマンス監視システム。

[特徴12]

前記通信コンポーネントは、前記金属製作動作中にサンプリングされる複数のパラメーターを表すデータにアクセスし、前記少なくとも1つのコンピュータープロセッサは、前記複数のパラメーターのそれぞれを、それぞれの記憶された目標と比較し、前記ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較のそれぞれを表す図形表示を用いて作成する特徴1に記載のシステム。

[特徴13]

前記パラメーターは、アーケオン時間、堆積、アーク開始及びスパッターのうちの少なくとも1つを含む特徴11に記載のシステム。

[特徴14]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、複数の金属製作リソースを特定する表示を含み、前記特定する表示により前記ユーザーによって選択される金属制御リソースに対して前記比較が行われ、前記レポートが作成される特徴11に記載のシステム。

[特徴15]

前記データはクラウドベースのデータ記憶システムからアクセスされる特徴11に記載のシステム。

[特徴16]

前記少なくとも1つのコンピュータープロセッサはクラウドベースのシステムを備える

特徴 1 1 に記載のシステム。

[特徴 1 7]

金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェースであって、ユーザー閲覧デバイスに送信されるコンピューター実行コードによって定義される少なくとも 1 つのユーザー閲覧可能レポートページであって、該レポートページは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能な少なくとも 1 つの金属製作リソースと、関心対象の期間と、関心対象の金属製作パラメータ又はパフォーマンスマトリックの少なくとも 1 つの目標と比較した、前記期間の前記金属製作リソースのパフォーマンスとを特定するユーザーが閲覧可能な表示を含む、金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェース。

[特徴 1 8]

前記コードは汎用ブラウザにおける閲覧のためにプロセッサによって実行可能である特徴 1 7 に記載のインターフェース。

[特徴 1 9]

前記ユーザー閲覧可能レポートページは、報告のために複数の金属製作リソースのうちの任意の 1 つのユーザー選択を受信するように構成される特徴 1 7 に記載のインターフェース。

[特徴 2 0]

ユーザーが、少なくとも、報告期間、比較のためのパラメーター、前記少なくとも 1 つの目標の構成、及び前記金属製作リソースの前記少なくとも 1 つの目標の選択を選択することを可能にするように構成される少なくとも 1 つのユーザー閲覧可能ページを含む特徴 1 7 に記載のインターフェース。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

金属製作リソースのパフォーマンス監視方法であって、金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスすることであって、前記リソースは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能であることと、

少なくとも 1 つのコンピュータープロセッサを介して、前記アクセスされたパラメーターを該パラメーターの記憶された目標と比較することと、

前記少なくとも 1 つのコンピュータープロセッサを介して、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較を表す図形表示を用いて作成することと、

前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信することとを含む金属製作リソースのパフォーマンス監視方法。

【請求項 2】

金属製作リソースのパフォーマンス監視システムであって、動作時に、金属製作リソースの金属製作動作中にサンプリングされるパラメーターを表すデータにアクセスする通信コンポーネントであって、前記リソースは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能である、通信コンポーネントと、

動作時に、前記アクセスされたパラメーターを該パラメーターの記憶された目標と比較し、ユーザー閲覧可能レポートページを、前記比較を表す図形表示を用いて作成する、少なくとも 1 つのコンピュータープロセッサと、

動作時に、前記ユーザー閲覧可能レポートページをユーザーに送信する送信コンポーネントとを備える金属製作リソースのパフォーマンス監視システム。

【請求項 3】

金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェースであって、
ユーザー閲覧デバイスに送信されるコンピューター実行コードによって定義される少なくとも 1 つのユーザー閲覧可能レポートページであって、該レポートページは、個々のリソース又はリソースグループのリストからユーザーによって選択可能な少なくとも 1 つの金属製作リソースと、関心対象の期間と、関心対象の金属製作パラメーター又はパフォーマンスマトリックの少なくとも 1 つの目標と比較した、前記期間の前記金属製作リソースのパフォーマンスとを特定するユーザーが閲覧可能な表示を含む、金属製作リソースのパフォーマンス監視インターフェース。